



## 7月の歳時 七夕・海の日

七夕は「星祭り」とも呼ばれ、奈良時代に日本に伝わり、詩歌や裁縫の上達を願って梶の葉に和歌をしたためる宮中行事になりました。又、海の日には「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」ことを趣旨に、比較的新しい国民の祝日です。

# とうめい news

2026.7.1  
Vol.299

〒248-0034 厚木市船子237  
TEL. 046-229-3377  
発行者:河野 昌史  
編集責任者:林田 朋子  
印刷:(有)タイム21

ホームページアドレス <http://www.tomei.or.jp/clinic/>

## がんの早期発見、早期治療

消化器科:新井 圭一

# TOPICS

### 消化管のがんの発生と内視鏡的治療



消化管は、口腔から食道、胃、十二指腸、小腸（空腸、回腸）、大腸（結腸、直腸）と1本につながる管です。この消化管を食べ物が通過するうちに栄養

や水分を吸収していきます。

消化管は、食事などに含まれる様々な物質に日々さらされています。そしてどの臓器のがんも長年の炎症の結果として発症することが知られています。外からの刺激に長い間さらされている胃、大腸のがんの発症が多いのは理解しやすいと思います。

死亡統計の上位を占めるがんという病気は、一見怖い病気だと思われがちですが、それは発見が遅れて根治出来なかったがんであり、早期に発見できれば怖い病気ではありません。胃がん、大腸がんは、早期発見すれば治癒させることが出来るがんですので、必要以上に怖がることはありません。

内視鏡治療の進歩・発展により、内視鏡による早期がんの一括完全切除が可能になりました。局所病変を完全切除すると、外科的手術に匹敵する根治性が得られます。

内視鏡切除には、内視鏡的粘膜切除術と内視鏡的粘膜下層剥離術の2通りがあります。どちらも電気メスを用いてがん部を切除します。「痛そう」と思われる方もおられるでしょうが、幸い消化管の粘膜には痛みを感じる知覚神経はありませんので、粘膜を切開しても痛みを感じることはありません。内視鏡治療では、お腹を傷つけること、消化管の機能を損なうことなく、治療できるメリットがあります。

### 肝胆膵におけるがん

本邦における肝胆膵領域がんの罹患数は肝臓がん(4

万人)、胆嚢胆管がん(2万人)、膵臓がん(4万人)を合計しても年間10万人程度であり、胃がん(13万人)や大腸がん(16万人)などの消化管がんに比べやや希少な一方、手術の難易度が高く予後も厳しい難治癌が多くを占めることが知られています。

#### 【肝がん】

肝細胞がんは肝機能、がんの個数・大きさ・場所などの情報をもとに、三大局所治療(手術・ラジオ波焼灼・カテーテル治療)、薬物治療のうち適切な方法を選択します。

#### 【膵がん】

今でも5年相対生存率は10%未満とたちの悪いがんの代表格ですが、検査技術や抗がん剤の進歩、集学的治療の研究の成果に伴い、長期生存できるケースも増えつつあります。内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)や超音波内視鏡(EUS)などの精密検査で確定診断します。

#### 【胆管がん】

膵がんほどたちが悪くないことが多いものの、5年相対生存率は25%前後であり、簡単な癌というわけではありません。また、胆道は肝臓から膵臓を経て十二指腸に至る縦に長い臓器で、がんの発生部位によって肝切除が必要となる場合や膵切除が必要となる場合があり、大きく手術術式が異なることが特徴的です。ERCP等の精密検査で確定診断し、大まかな切除術式(肝臓を切除するか、膵臓を切除するか)を決定しています。

がんの早期発見の重要性は理解できても、内視鏡検査は「痛い・苦しい」と思っている方も多いと思います。当院では、苦しくない検査をするために経鼻内視鏡検査や、鎮静下での内視鏡検査を施行しております。また肝胆膵においてもEUSやERCPも積極的に行っております。まずは、御気軽にご相談ください。